

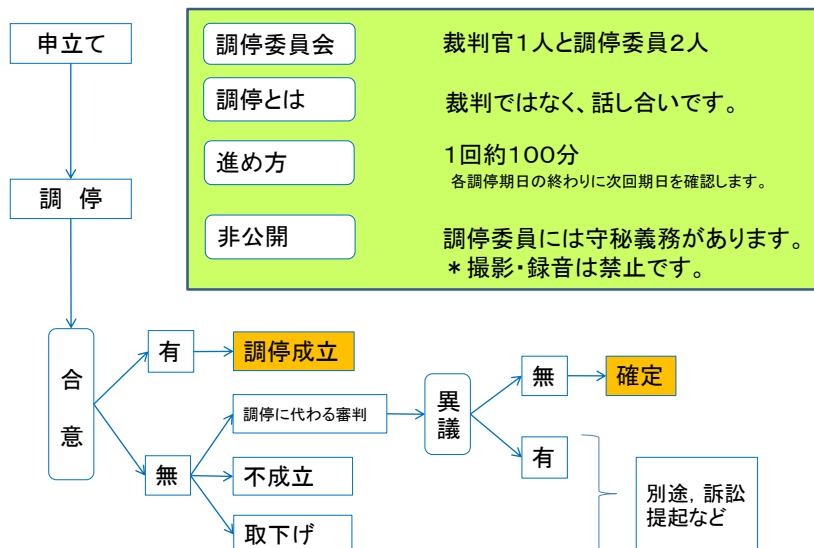
調停事件

オリエンテーションシート

※ 一般調停事件とは、民事訴訟法2条に規定する民事訴訟をすることができる事件のうち、離婚、離縁及び不貞に基づく慰謝料などがこれにあたります。

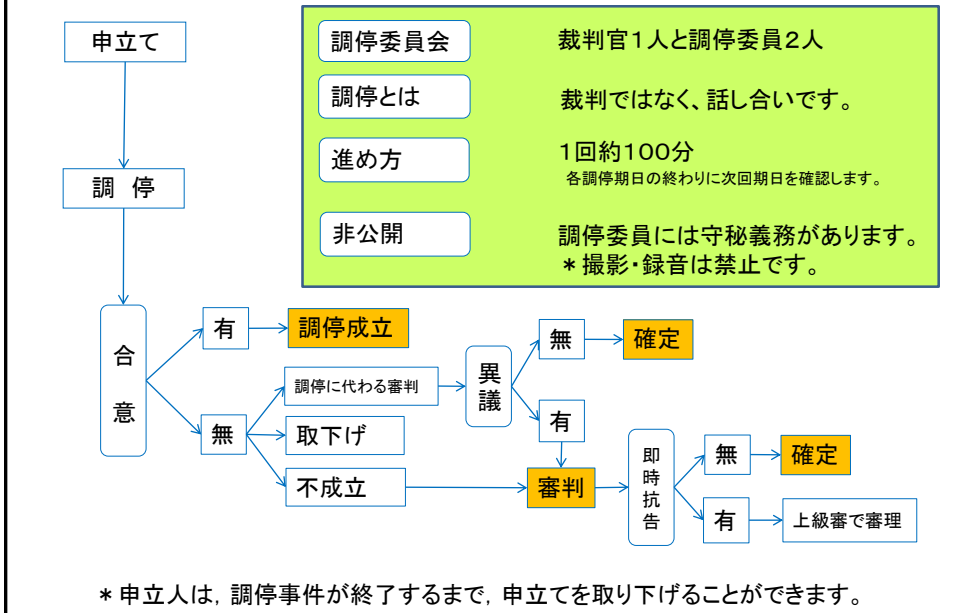
※ 別表第2の調停事件とは、家事事件手続法別表第2に掲げてある事件です。例えば、婚姻費用分担、養育費、面会交流、親権者変更などの事件がこれにあたります。

調停の流れ(一般調停事件)



* 申立人は、調停事件が終了するまで、申立てを取り下げることができます。

調停の流れ(別表第2の調停事件)



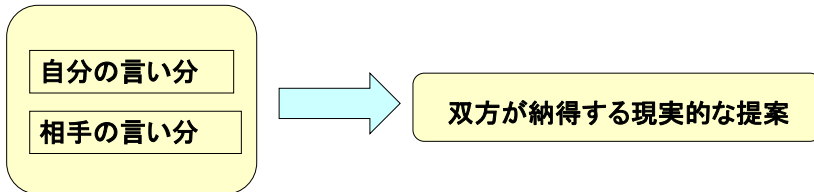
未成年の子がいる夫婦の話し合い

離婚は家族の問題

子どもの利益や幸せを考えて



情報の共有を図るために



- ・ 提出する書類は
相手が読んだり、コピーする可能性があります
 - ・ 相手に知らせたくない情報は
⇒ 知らせたくない部分をマスキングして、コピーしたものを提出します
⇒ 「非開示希望に関する申出書」をホッチキスで留めて提出します
- * 閲覧・謄写を許可するかどうかは、裁判官が判断します

離婚調停の流れ

